

☆日本壁、クロス壁等へ集塵パッドを使用する場合☆ (集塵パッドS・Mの使用時)

和風の塗壁や色の濃いクロス、凹凸の多い布製クロス等の壁面で集塵パッドを使用された場合、切粉の付着による汚れが落ちない場合があります。
対策としてスプレー糊を利用する方法を紹介します。

準備する物：

- ①弱粘着の「スプレーのり」再剥離が可能なもの
※貼ったりはがしたりが可能なタイプ。

【商品一例】

住友スリーエム(株) 製 「スプレーのり55」
※430ml入りで定価2100円



- ②紙：コピー用紙(柔らかい程作業が容易です)
サイズは大きい方が付着力があり扱いやすい。
※集塵パッドMでA4用紙がベストの大きさです。

使用方法：

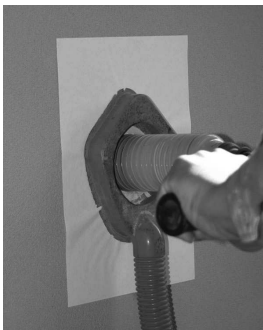
- ①紙に「スプレーのり」を吹きつける。
吹きつける量はかなり多めにし、乾くのを待って下さい。
- ②「のりをつけた紙」を穴あけ位置に貼り付け、よく押えて下さい。
- ③その後の作業は、集塵パッドの通常の使用方法と同じです。

注意：

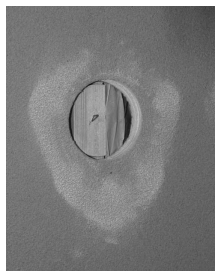
- 1) のりはよく乾かしてから貼り付けて下さい。
※乾く前に貼り付けると、壁面に接着剤が残る場合があります。
- 2) 壁の材質や状況、凸凹度合いにより付着力に差が生じ、使用出来ない場合があります。
- 3) 穴あけ前に目立たない場所で付着力を試される事をお勧めします。

使用状況：

※日本壁へ『ポリクリック ハイパーダイヤコアドリルφ65』『集塵パッドM』使用



注意：穴あけ中に紙がはがれそうになれば直ちに穴あけを中止し、再度、紙を貼り直して下さい。



汚れ対策なし



汚れ対策有り